

対話で考える不登校



不登校の小中学生は全国で過去最多の34万人余りになり、11年連続で増加しています。

子育て中の方、子育てを卒業された方、親子関係にお悩みの方、教育関係の方、子どもが好きな方、不登校の現状を知りたい方など、どなたでも参加できます。
子どもたちの現状に触れ、地域・学校・家庭で共通認識を持ち、意見交換しませんか？

※ 一方向の講演会ではなく、ワークショップ形式の講演会となります。

講師： 四宮 淳平氏（西日本新聞社 報道センター編集委員）

<プロフィール>

しのみや・じゅんぺい 徳島県出身、九州大卒。2005年入社。福岡西支局、長崎県諫早支局、福岡県政・県教育委員会担当、社会部教育担当などを経て現在、社会部編集委員（教育）。「どの子ども自ら考え、行動する力がある」という視点で取材している。中高生3人の父で、趣味はボルダリング。

- ・ 日 時 : 令和7年6月7日（土） 14:00～16:00
(開場13:45)
- ・ 開催場所: 百道浜公民館 講堂
- ・ 定 員 : 先着順30名 ※定員に到達次第締め切らせていただきます
- ・ 申込の期間: 5月1日（木）～定員に達するまで

<参加費無料>

申込は、右記のQRコード、またはURLから⇒⇒

お問合せメールアドレス：mhseishokyo2023@gmail.com（青少協・尾崎）

※ネットから申込できない場合は、公民館でも受付けます

(TEL:845-5859)



<https://forms.gle/ZuoLSpEHtKpAZC689>

※なお、荒天・突発的要因等で開催が困難と判断した場合は、自治協HP-お知らせ

(<https://search.app/QdrUghTYry75J6Gu6>



)に掲載いたします

主催：百道浜校区青少年育成協議会

共催：百道浜公民館 百道浜校区人権尊重推進協議会

